

★施設の概要!

規模：高さ13.5m、堤頂長25.8m
工期：昭和28年度～昭和29年度

★ポイント!

昭和20年代は、砂防設備の少なさから、大雨の度に土砂災害被害が発生していました。当時、姫川砂防事務所が行う工事の大部分は直営施工で人力によるものでしたから、大変な苦勞があったと思われます。完成してから64年が経過し、苔や周囲の木々の繁茂で古さを醸し出していますが、施工の丁寧さや正確さから、ひびや欠損はなく、安心感さえ与えてくれます。

この堰堤の大きな特徴は二つあります。一つは上下流面及び天端面に自然石を使用していることです。これは、中詰めコンクリートの型枠機能を果たし、さらに水や土砂の流下時の耐摩耗性を高めています。二つ目は堰堤本体が緩いアーチとなっていることです。これにより、上流の水や土砂の荷重に対しての抵抗力を高め、堰堤の安全性を向上させています。



周辺の環境に調和しています



アーチ状に石が積まれています

【観光情報：道の駅白馬】

白馬村神城地区にある「道の駅白馬」は、手打ち蕎麦やSPF豚「はくばの豚」などが味わえる大人気の道の駅です。

白馬村青鬼地区で栽培されている2種類の紫米「南京香稻」(なんきんこうとう)、「朝紫(あさむらさき)」を使った特産品や、季節の花の苗など、お土産品も充実しています。

ここに来るだけで、自然豊かな白馬村を存分に楽しめる、道の駅白馬にぜひお立ち寄りください。



道の駅白馬



はくばの行者にんにく焼豚丼

【アクセス&留意ポイント】

この堰堤は、近くの道路からも遠方からも見ることはできません。左上の写真は、沢筋を登り、突如現れた堰堤を正面から撮影したものです。

突然の出水には逃げ場もなく大変危険です。堰堤に近づかないようにお願いします。

なお、近くの野平地区には北アルプスの白馬三山を眺めることができるおすすめのスポットがあります。

